


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県・北九州市 】

学校名【 北九州市立 木屋瀬小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ <b>V</b> (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	全校児童 455名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 体育科 ) ② 行事名 ( スポーツフェスタ ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	ダンス講師による表現運動の指導を要請し、表現運動の技能を高めると共に、運動を楽しむ心を育成することを目指す。
5 取組内容	<p>○ 木屋瀬小学校では、新たな学校行事の創造を目指したスクールプランに基づき、新しい運動会の形を模索した。運動会の際にだけ重点的にダンス（表現運動）を実施するのではなく、年間を通してテーマに沿った表現活動が続けることを目指した。更に、アスリートであるダンス講師との学習を通して、技術面及び意欲的な面から、表現運動の楽しさに触れることができ、体を動かす活動を楽しむ心を育成できると考えた。</p> <p>・ 1年生・・・1時間（7月）</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>先生のポーズの真似！ 難しいけど、楽しいね！</p> </div> </div> <p>※ 「身体を動かす楽しさ」を指導のポイントとした。</p>

・2、3年生・・・各学年2時間ずつ（7月、9月）



こうすれば、  
もっとかっこよ  
く見えるよ！

※ 7月は「身体を動かす楽しさ」を指導のポイントとし、9月には練習してきたダンスを見てもらい、専門的なアドバイスをもとにより楽しいダンスを創り出した。

・4、5年生・・・各学年2時間ずつ（8月、9月）



このステップ、  
やっていて楽し  
い！  
自分たちのダン  
スに使ってみよ  
う！

※ 8月には「ダンスの基本的なステップや振り付け」を指導のポイントとし、その授業をもとにオリジナルの振り付けを考えた。10月にはダンスを見てもらい、専門的なアドバイスをもとにより楽しいダンスを創り出した。

・6年生・・・2時間（9月、10月）




隊形移動をする  
と、一人のダンス  
にはない楽しさが  
見つかった！  
移動のときに手を  
叩いてみてはどう  
だろう？

※ 9月には、体を使ったリズムの取り方のアドバイスから、ダンスをより上手く踊るための練習方法を習った。10月には隊形移動について学び、全員でダンスを楽しむよさを実感できた。

6 主な成果

- 講師による表現運動の指導を受けることで、学年の実態に合わせて楽しく体を動かしながら、表現運動の技能を高めることができた。
- ダンスの基本的なステップや体の動きを覚えてもらうこと

	<p>で、自分たちの力でダンスの振り付けを考えるとスムーズに活動を進めることができた。また、完成後に大きな達成感を得ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ダンスの楽しさを実感できた児童が多く、スポーツフェスタが終わった後も、次の曲を目標にして更に継続して表現学習に取り組もうとしている児童が多数いる。</li> <li>○ 運動会前の決められた短期間の中で、担任による厳しい指導の中ダンスを覚えるのではなく、講師の指導を交えながら長期にわたって楽しんで準備を進めることができた。</li> </ul> <p>【スポーツフェスタ当日の様子】</p>  <p>自分たちの力で創り出したダンスを、たくさんの方の前で披露しました！</p> <p>【児童のアンケートより一部抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生が考えたダンスを覚えるのではなく、自分たちでダンスを創り出したところがとても楽しかったです。</li> <li>・ はじめはダンスが上手に踊れなかったけど、難しかったところをダンスの先生が教えてくれたからできるようになりました。できるようになると、前よりももっと楽しく感じました。</li> <li>・ ダンスは苦手だと思っていたけど、先生や友達褒められて嬉しかったです。</li> </ul> <p>【保護者のアンケートより一部抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダンスで、子どもたちが自分たちの力で振り付けを考えていたというのが凄いことだと思いました。</li> <li>・ 上手に踊っていたので練習を頑張ったんだと感じました。家でも「楽しい」といってよく練習を頑張っていました。ダンスが好きになったようです。ありがとうございました。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講師によるダンスの指導内容を学年の実態に応じて変更し、多くの児童がダンスの楽しさを味わうことができた。</li> <li>○ 複数回の指導をお願いしたことで、表現運動の楽しさを感じることと技能面の向上の2つの目標を達成することができた。</li> <li>○ 長期にわたって表現運動に取り組み続けたことで、行事前に短期集中で練習を詰め込む必要がなく、厳しい指導を必要とする場面が大きく減った。</li> <li>○ ダンスを苦手とする児童も安心してスポーツフェスタ当日をむかえることができ、楽しかったと思うことができていた。</li> </ul>

8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講師の先生との授業の日程調整が難しかった。計画を春から行わなければならないと感じた。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染予防として、キッズダンスやフォークダンスなどの児童同士が向かい合ってダンスをしたり、発声を交えたりする工夫が行えなかった。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表現運動の楽しさを実感することができた児童が多かった。来年以降も講師に指導を要請し、表現運動の技能を高めると共に、運動を楽しむ心を育成することを目指していきたい。</li> </ul>